

暗唱、発表、スキット

中学校と高校の見方

自己紹介



オリピア
出身: プリストル, 英国
3年目のALT
熊本県立第一高等学校



ミトラ
出身: ギルドフォード, 英国
3年目のALT
荒尾市の教育委員会、第三中学校

ウォームアップしよう！

- ▶ 肩を回す、そして立っているままで前屈

ウォームアップしよう！

- ▶ 早口言葉
 - ▶ Red lorry yellow lorry
 - ▶ She sells sea shells by the sea shore
 - ▶ Susie works in a shoe shine shop. Where she sits she shines and where she shines she sits.

大会の紹介：暗唱大会

- ▶ 中学校だけ
- ▶ 生徒達はグループで教科書のレッスンを暗唱します
- ▶ 10月で行います
- ▶ グループのサイズは以上で5人
- ▶ 普通は2-4人

大会の紹介：発表大会

- | 中学校 | 高校 |
|-------------|-----------------|
| ▶ 3年生だけ | ▶ 1, 2, 3年生でも良い |
| ▶ 学校から1人の代表 | ▶ 学校から1, 2人の代表 |
| ▶ オリジナル発表 | ▶ オリジナル発表 |
| ▶ 時間は以上で2分 | ▶ 時間は4.5分から5.5分 |

暗唱大会と発表大会: 内容

- ▶ 生徒に身近テーマ
- ▶ イントネーション
- ▶ 暗記
- ▶ ジェスチャ
- ▶ 音量
- ▶ レッスンを選ぶ
- ▶ スピード、時間
- ▶ 分け方
- ▶ 発音
- ▶ どうやって特別になる？

暗唱大会と発表大会: 練習時間

- ▶ スケジュールを作る
- ▶ 残業 (ボランティア)
- ▶ リハーサル時間をアレンジする
- ▶ 生徒達は他の予定があるかも
- ▶ 少しずつよく練習した方がよい (学校の前、昼休み、放課後)

暗唱大会と発表大会: 問題

- ▶ 時間を守る
- ▶ テーマに集中
- ▶ 生徒を選ぶ事
- ▶ できるだけ早くスピーチを書く
- ▶ 教科書のレクソンを選ぶ事
- ▶ ALT、JTE、生徒のコミュニケーション
- ▶ イントネーション
- ▶ ジェスチャ
- ▶ 生徒の傾倒、モチベーション
- ▶ 最初から英語で書く

会話?: ジェスチャをするかどうか?

- ▶ ALTとJTEのグループを作りましょう
- ▶ ジェスチャを教える時どうしますか?
- ▶ 必要と思いますか?

アクティビティ: 意見交換

- ▶ ALTは日本語の暗唱大会に参加するからJTEは監督になります
- ▶ 発音とイントネーション のポイントを集中してください
- ▶ ALTはペラペラに喋れるように頑張って下さい!

ルール

- ▶ グループの中で
- ▶ ALTは読む部分を選びます
- ▶ JTEはほとんど日本語でアドバイスして下さい

会話

- ▶ グループで話します
- ▶ ALT：日本語の発音やイントネーションについて何を学びましたか？
 - 別の言語でアドバイスを聞くのはどうでしたか？
- ▶ JTE：日本語の正しい発音を説明するのはどうでしたか？
 - 自分が言いたかったポイントをよく伝えましたか？
- ▶ このアクティビティから何を学びましたか？

大会の内容: スキット

- ▶ 高校だけ
- ▶ 3人のグループで
- ▶ 時間は3分以内
- ▶ 学校から以上で2つのグループ
- ▶ 英語能力は誰でもいい

スキット: 内容

- ▶ 相談して、生徒達はテーマについて自由に話すのを応援します
- ▶ 先年のテーマは：見込み、ボンド、信念
- ▶ テーマは結構広いから色々な考え方はあります
- ▶ 生徒のイメージネーションを応援します！

スキット: 練習時間

- ▶ 最初に：テーマを考えて、そして話の内容をアレンジします
- ▶ セリフを書いて、文法と話の流れをチェックします
- ▶ ステージで動き方と声の音量を考えて下さい
- ▶ どんな小道具は必要？
- ▶ ステージの上で、客の前に練習をするという

スキット: 問題

- ▶ テーマを説明する時、詳しくすぎると生徒達の考えは良くならない
- ▶ 生徒達は話を作る時、自由に考えさせてください
- ▶ セリフを書くとき、どこかテーマのキーワードを入れてください
- ▶ ステージにいる時、声の音量を考えてください
- ▶ 面白いがいい
- ▶ オリジナルがいい

アドバイス

- ▶ 準備をするときやセリフを書くとき、英語でするともっと良いスキットになります！スムーズに伝えるし、翻訳の問題が少なくなります
- ▶ 最初と最後の練習を撮影して、生徒に見せると自信が付く
- ▶ ALTの声を録音したら、生徒は家でセリフの発音を練習できます

アドバイス

- ▶ セリフを書くからすぐ一緒に練習した方が良い！ そうすると発音やイントネーションは問題にならない
- ▶ 練習する前、声のウォームアップをしてください
- ▶ JTEの手伝いを頼んだ方が良い！ 練習するべきの部分をよく見つけるから！

アドバイス

- ▶ ステージの上や他の人の前に練習すべき
- ▶ 発表の場合、マイクを使いながら練習するとい
- ▶ 少しずつよく練習する — 昼休みは良いチャンス
- ▶ 褒めるがいい
- ▶ 楽しんで！

結論

- ▶ 英語の大会は芸域にいい
- ▶ 生活に対してこの芸域は役に立つ
- ▶ 生徒は自分の考えと経験からインスピレーションをもらう
- ▶ テーマ、または目標を集中する
- ▶ 楽しんで！

聞いてくれて
ありがとうございます！
質問があるならどうぞ！